

コンピテンシー達成度とアウトカム評価

アウトカム基盤型教育では、各学年で、コンピテンシーで掲げた能力を教育プログラム（カリキュラム）に沿って順調に獲得・達成しているかをモニターし（コンピテンシー・マイルストーン）、その上で卒業時に、アウトカムを達成できているかを評価します。

コンピテンシー達成度（コンピテンシー・マイルストーン）

○ 科目成績による達成度

- 「カリキュラム・ツリー」（10～12 ページ）と「カリキュラム・マップ」（15～18 ページ）に示す、コンピテンシー大領域 8 項目に関連する科目群の成績平均値（GPA）から、各コンピテンシーの達成度を 5 段階で表します。
- 達成度は、各学年でモニターします。

○ 自己評価による達成度

- コンピテンシー小領域 36 項目について、自身がどの程度獲得し達成できているかを 5 段階で自己評価します。
- 各学年の年度末に「達成度自己評価票」を用いて自己評価します。
- 「達成度自己評価票」は提出必須です。

アウトカム評価

○ アウトカム1:『医療人としての態度』

- 主に、関連する科目評価、診療参加型臨床実習Ⅰ・Ⅱ（以下、臨床実習）、臨床実習後客観的臨床能力試験（以下、Post-CC OSCE）により評価します。

○ アウトカム2:『医療人としての知識・技能』

- 主に、関連する科目評価、臨床実習、卒業時学科試験、Post-CC OSCE により評価します。

○ アウトカム3:『医療人としての地域性・国際性』

- 主に、関連する科目評価、臨床実習、Post-CC OSCE により評価します。

各アウトカムに紐づくコンピテンシーのそれぞれに対する評価は、別表「医学科アウトカム・コンピテンシー・評価対応表」に示します。

(別表)医学科アウトカム・コンピテンシー・評価対応表

アウトカム	コンピテンシー大領域	コンピテンシー小領域	評 価
1. 医療人としての態度	(1) 医の倫理とプロフェッショナリズム	① 使命感	関連科目・臨床実習
		② 倫理感	関連科目・臨床実習
		③ 医療法制	関連科目・臨床実習
		④ 礼儀とマナー	OSCE・Post-CC OSCE
		⑤ 自己管理	関連科目・臨床実習
		⑥ 多様性	関連科目・臨床実習
	(2) 人間性の形成とコミュニケーション	① 一般教養	関連科目
		② 共感力	関連科目・臨床実習
		③ コミュニケーション力	関連科目・臨床実習
		④ プレゼンテーション力	関連科目・臨床実習
	(3) チーム医療	① チーム医療	関連科目・臨床実習
		② 多職種連携実践	関連科目・臨床実習
2. 医療人としての知識・技能	(4) 医学及び関連領域の知識と問題解決能力・生涯学修	① 基礎科学	関連科目・CBT
		② 基礎医学・社会医学	関連科目・CBT・卒業時学科試験
		③ 臨床医学(病因, 病態, 症候)	関連科目・卒業時学科試験
		④ 臨床医学(治療)	
		⑤ 自己学修・問題解決	臨床実習
		⑥ 生涯学修	臨床実習
	(5) 診療の実践と患者ケア・医療安全	① 病歴聴取	Post-CC OSCE
		② 身体診察・基本的臨床手技	Post-CC OSCE
		③ 検査	臨床実習・卒業時学科試験
		④ 診断	Post-CC OSCE・卒業時学科試験
		⑤ 治療計画	Post-CC OSCE・卒業時学科試験
		⑥ 医療文書・医療プレゼンテーション	臨床実習
		⑦ 説明と同意	臨床実習
		⑧ 医療安全	関連科目・臨床実習
	(6) 科学的思考	① 科学研究	関連科目
		② 科学的探究心	関連科目・臨床実習
		③ 医学英語力	関連科目
3. 医療人としての地域性・国際性	(7) 医療の社会性と地域医療・国際的視点	① 予防・健康	関連科目・臨床実習
		② 地域医療	臨床実習
		③ 国際的視点	関連科目・臨床実習
	(8) 福井医療力	① 福井医療事情	臨床実習
		② 救急医療	臨床実習・Post-CC OSCE
		③ 緊急被ばく医療	関連科目・臨床実習
		④ 教育力・指導力	臨床実習

* 各コンピテンシー小領域の「関連科目」は、科目達成レベル(カリキュラム・マップ)(15～18ページ)を参照。